

第3回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和7年2月27日(木) 19:00~19:18

場所 県庁12階 特別会議室 災害対策本部総務班

(19時00分開会)

【災害対策本部】

防災関係機関及びリエゾンの紹介

【盛岡地方气象台】

大船渡市赤崎町付近の林野火災に係る気象解説について（資料を基に説明）

【防災課総括課長】

これまでの被害及び対応状況等について 2月27日15時現在の状況報告（資料を基に説明）

【保健福祉部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う保健福祉部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【教育委員会教育長】

大船渡市林野火災による被害等の状況（公立学校等）について（資料を基に説明）

【県土整備部長】

資料に記載はありませんが、被災された方々向けの住宅確保に向けた調整状況について、説明させていただきます。

まず県営住宅ですけれども、気仙地区内の県営住宅の中で、速やかに提供できる16戸につきまして、今受け入れ体制の準備を始めたところでございまして、あと合計、100戸程度の県営住宅の確保に向け、今調整中でございます。

また、仮設住宅についてですが、建設型応急仮設住宅の整備について、協定を締結している建設関係団体との調整を始めたところでございます。

以上でございます。

【陸上自衛隊岩手駐屯地】

本日の実績と明日の予定、あと少し皆さんにお願いということで、3点説明いたします。

まず1点目、本日の実績につきましては先ほどありましたとおり、大型ヘリ2機による散水ということで、2機によって39回19万5000リットル、ということでもあります。

2点目、明日、大型のヘリが、2機追加されまして、朝6時から日没まで活動実施予定であります。引き続きお願いします。

最後、皆さんにお願いですが、こちらの県庁にヘリの運用が1名来ております。状況により、大型ヘリの運用が最も効果的であると私たちも認識しておりますので、いろんな運用により、調整させていただくことはあるかと思いますが、引き続き配慮の方よろしくをお願いします。

【達増本部長（知事）】

大船渡市の今回の山林火災であります、1人の方がお亡くなりになったということが確認されました。心からご冥福をお祈りいたします。

今回の会議には、災害派遣を行った陸上自衛隊岩手駐屯地、盛岡地方气象台、総務省消防庁、岩手河川国道事務所、仙台市消防局、盛岡地区広域消防組合、日本赤十字社岩手支部、そして、秋田県にも参加をいただきまして、感謝申し上げます。

今後も情報共有・連絡を密にして対応していきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

緊急消防援助隊も編成され、また自衛隊の大型ヘリによる大々的な空中消火もしていただいて、消防関係機関による懸命な消火活動が行われております。

大船渡市及び関係機関と連携して、人命に関わる情報、住宅被害に関わる情報、それらの収集、そして、火災の早期の鎮火に努めて欲しいと思っております。

また、住宅を失った被災者の生活再建に関して、早期に応急仮設住宅の供与を図り、また被災者生活再建支援法の適用について調整を進めるようお願いいたします。

先ほど応急仮設住宅関係の報告もありましたが、その調子でお願いしたいと思います。

また、県民の皆さんにですけれども、引き続き乾燥が続く見込みということで、火の始末には十分注意をしていただきたいと思います。

以上です。

(19時18分 閉会)

※ 第4回本部員会議は2月28日17時に開催する。